

【2月14日】

◆研磨石の供給量削減と高価格原石が研磨石価格の下支えとなり、ダイヤモンドの需要は安定している。

研磨石の需要増加が見込めない状況下、1月の市場に10億ドルを超える新たな高価格の原石が投入された。

高価な研磨石の供給過剰が予想される。

旧正月での金製品の売行きは良好、宝石がセットされた宝飾品は停滞気味。

米国の小売業者は、バレンタインデーでダイヤモンド・ジュエリーの継続需要の掘起しに期待。

◆インド：高価紙幣廃止の影響が薄れつつあり、市場心理が改善。

小売業者は、結婚シーズンでの需要増加に伴い2カ月間停止していた仕入を再開。

ダイヤモンドバイヤーは、香港ショー(2/28)での予想される取引増加に慎重。

小規模工場では、限られた資金量に依然として警戒感があるが、研磨量は安定している。

◆香港：ディーラーは旧正月の休暇から戻りつつあり卸売市場は静か。

春節の休暇期間中、香港は価格に敏感な低所得層地域からの中国人を引き寄せており、観光客数は安定している。

中国では金需要が宝飾品の販売を促進する一方、高価品よりも一般的な消費が好調。

ダイヤモンド市場に高価格原石投入、研磨石の供給過剰に警戒感

0.30-0.70ct、F-H、VS-SI需要が安定している。ファンシー・カラー・ダイヤモンドや色石は無色のダイヤモンドよりも利幅が大きい。

◆2月8日付のRap Net Diamond Index(前月比、D-H,IF-VS2)は、ほぼ全てのサイズが下落、引き続き0.5ctの下落率が突出。

平均価格は0.5ctが-3.1%、1.0ctが-2.3%、0.7ctが-2.2%、2.0ctが-2.1%と下落率が高い。

他1.5ctが-1.6%、3.0ctが-1.2%、0.3ctが-0.2%と続いている。

ベストプライスは2.0ctのみ+0.1%と微増。0.5ctが-2.3%となり、他は微減。

◆周大福、春節期間中の売上は中国国内では上昇。

周大福によると、旧正月期間中(1/14~2/3)の中国本土での小売売上高が4%上昇(既存店売上高は1%の上昇)となり、香港での売上を上回った。

総売上高の増加には金製品の売上が大きく寄与しているが、今年の休暇期間にはバレンタインデーが含まれていない為、本土での宝飾品の売上高は20%の減少となった。

対照的に香港とマカオの小売売上高は11%の減少(既存店売上高は7%減少)、中国では金需要が宝飾品の販売を促進する一方、高価品よりも一般的な消費が好調。

Rapaport® Diamonds, Net Market Comments 2/9/2017,等より一部抜粋

【提供：ネットジャパン http://www.net-japan.co.jp/market/2017/02/post_171.html】

銀器 ニューコース

東京金銀器工業協同組合は、2月16日から始まる東武百貨店池袋店での「WAZA2017」に出展する。

また、3月8日15時20分から、「日本の伝統工芸品の将来を考

えるヒント(仮)」と題したセミナーを、小西美術工芸社 代表取締役社長のデービット・アトキンソン氏を講師に迎え開催する。なお、東京都の支援により昨年11月に行った海外研修の報告会が17時10分より行われる予定。

路傍のカナリア28

知識を有することの危うさについて 「インテリ症候群」の人々の心理とは

人よりも多くの知識を有するという事は、それだけ優位に立つことは間違いない。国と国の情報戦の如きことではなく、世間一般我々の住む世界においての事である。ネット全盛の今でも、医者などに素人が簡単に疑義を出せるものではないし、学者や官僚などの知的エリートなどもだいたい偉そうにしている。経済学などは身近なほうだからそうでもないが、原子物理学の専門家などが話し出せば一般庶民はただひたすらに聞き役に徹するばかりではない。知っていること、理解していること、そういう専門の知識を持っている連中というものは、自然と権威を身にまとうのである。同時に知的に下

位の者、素人に限らずたとえば大学院生などが教授にモノを申すというのはなかなか度胸がいることで、一喝されてそれでおしまいなんてことは、どこにもある風景である。あるいはごくごく親しい仲間同士であったとしても、一人が知的に急激に上昇しようとする集団から浮き上がったり、逆に仲間を見下すことがよく起きる。知識を有することとは、対等な人間関係さえも自然と上下の関係に変えてしまう不思議なエネルギーを内在しているということだろうか。とりわけ見下すという心理は、知的に上昇すればするほど高じてくるもので私は「インテリ症候群」とひそかに呼んではいないが、一過性で済んでしまう人よりも生涯この災いに取りつかれてしまっている人のほうが遥かに多いのである。知識人同士の議論がえてして相互軽蔑に終始しがちなのは、相手を見下すという心理が作用しているからに違いない。それだけではなくこの心理の裏側にはごまかすという心理が張り付いている。この程度の虚飾なら分らないだろうという心理である。確かに知らないということは困ったことで専門用語を駆使されたら、はいはいと聞くしかない。今でこそ医療ミス訴訟は当たり前になったが、それまではだいたい医者の言う通りが通り相場だから、裁判など起こせるはずがない。それを当て込んでのごまかし説明など掃いて捨てる

1月の景況感アンテナ
一直線に好調な部門もある
景気循環の言葉が虚しいほど消費不況は長い。人手不足とか訪日外国人の増加などメディアは騒ぐが、我々末端の時計、宝飾の小売は何も変わらずに苦境にあえいでいる。私の店も同様ののだが、一直線に伸びている部門もある。具体的には控えているが、世の中の激しい変化も俯瞰的に眺めてみれば大河の如きものである。その流れに沿って販促を行えば結構効果はあるものだ。肝要なのはその流れの見極めである。

3・11と言えば、忘れることのできない東日本大震災を想起させるが、宝飾業界においても記憶すべき日である。1969年3月11日、日本で初めて米国宝石学会のダイヤモンドグレード基準に基づくダイヤモンド・コース・セミナー(3/11.12.13.17.18.19)が開催され、この教育のスタートにかかわった宝飾学者の一人が2015年11月に84歳で逝去された私の宝石学の恩師・喜連川純先生です。生前先生が語る宝石学会のダイヤモンドグレード基準で下されたのは「昭和44年(1969)1月17日熱海で、米国から帰国したばかりの山本憲蔵氏を中心に今井氏、並木氏、私(喜連川)の4人でGIAシステムを日本にどう普及啓蒙していったらいいかの会議を開いた。熱海と尺度として広く国内に普及しユーザーがダイヤモンドの価値判断する時の基準となった。

お店とお客様の橋渡しができる!! 販売員さんご紹介しします! BICO・GHI株式会社 エムシーマネキン紹介事業部 東京 TEL: 03-3409-6954 札幌 TEL: 011-219-0758 大阪 TEL: 06-6348-1020

宝石の鑑定・鑑別 DGL DIAMOND GRADING LABORATORY ダイヤモンド クレティン グラブリ

平成の黒船か? 「先生、先生、大変だ。赤坂氷川下海舟邸は坂の途中にあつて、玄関は道路から少し上がった所にあつた。こたわりのない海舟らしい質素な門構えだ。その日、二人の男が息を切らして、玄関前の石段を駆け上がりながら飛び込んできた。『なんだ、朝つばらから来たまじない、大変は、熊公の専売特許だ。海舟は、庭に面した縁側で書を認めている。おい、遠慮はいらねえ、こつちへ回んな。海舟は座り直し、庭の木々に目を移す。梅が終わり、桜がピンク色に膨らみ始めている。本居宣長の言うように、美しさと強さを併せている。桜花は、武士の象徴だ。日本人も弱くなつたものよ。海舟の口から、フツと溜息が漏れる。腰抜けばかりになつてしまつた。』

一語一会 No.314 高野 耕一 平成の黒船だ。『なんだえそりや?』アメリカの新たな統領、歌留多とかいう野郎、犬も歩けばボートとて、猫にコンパニョウ……。『はは、そりやトランプじゃねえか。』アメリカじゃあそりやだが、日本じゃ歌留多だ。野郎、PPPをぶち壊した挙句、二国間自由貿易なんてぬかしやがる。どうちがかわかんねえけど、そりやむすかしいな、どうちがかわかんねえけど。『親父なんかわかんねえ、おれはまっぴら寝込んで。こいつは孝行息子としてなんどかした。』

のように受け継がれてきたと。知識を得ていく上昇過程というのは特別なものではなく、人間にとつてごく普通の自然な事でもあるにもかかわらず、その量と理解度の差異が人と人の間に亀裂を生んでしまうことについて、自戒をこめてだが、我々ホモサピエンスは深く考えていかねばならないだろう。 貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

家庭用永久磁石磁気治療器 ULTRA Neo PAT.Japan-USA China EPC 金具のないネックレス

宝石の鑑定・鑑別 DGL DIAMOND GRADING LABORATORY

Diamond & Pearl オリジナルジュエリー

Yasuda 信頼と輝きを永遠に Higasa

世界最大級の宝飾展示会 HKTDC Hong Kong International Diamond, Gem & Pearl Show 香港国際宝飾展